国土交通省
近畿地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Kinki Regional Development Bureau

Press release

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和8年11月13日10時00分
大戸川ダム工事事務所

地域のチカラ、ここに集結！大戸川ダムフェス2026開催！
～地域の魅力を再発見し、地域に新たな賑わいを～

○大戸川ダムの周辺整備や、ダムをきっかけとした周辺地域の活性化等の検討にあたり、多くの方の意見を頂くため、今年度も「大戸川ダムフェス2026」を開催します。周辺地域の郷土料理や特産品の販売、また、音楽演奏や軽食の販売の他、ダム事業の理解促進のための展示、防災について楽しみながら学べる防災コーナーを設ける予定です。
○地域の魅力を再発見しつつ、防災への意識向上に繋がるイベントを予定していますので、多数の来場をお待ちしています。

【実施概要】
日　時：令和8年11月21日（土）10時～14時30分（9時45分開場）
場　所：大津市上田上大鳥居町（大戸川ダム事業区域内・旧大鳥居集落跡地）
共催（調整中）：大津市、栗東市、甲賀市、滋賀県、近畿地方整備局 大戸川ダム工事事務所
※実施内容の詳細や追加情報については、大戸川ダム工事事務所webサイト、公式Xにて順次公開していきます。
■大戸川ダム工事事務所webサイト　https://www.kkr.mlit.go.jp/daido/
■公式X　@daidogawadam

【ダムフェスについて】
大戸川ダム工事事務所では、ダム周辺整備やダムをきっかけとした周辺地域の活性化、工事中や完成後のダム見学ツアー等についての検討を行っています。今後の検討の参考とするため、昨年に引き続き4回目の社会実験を開催し、参加いただいた感想や、今後、大戸川ダムに望むことなどを聞かせていただくものです。

＜取扱い＞　――――――――

＜配布場所＞　滋賀県政記者クラブ

＜問合せ先＞
国土交通省 近畿地方整備局 大戸川ダム工事事務所
副所長　北川（きたがわ） 眞一（しんいち）　（内線204）
調査設計課長　田尻（たじり） 一朗（いちろう）　（内線351）
電話　077－545－5675（代表）



見て・知って・楽しむ
大戸川ダム
紹介コーナー



旧大鳥居集落
展示コーナー





自然と歴史を楽しむ
ワークショップ＆
アクティビティ

大戸川ダム
公式キャラクター
みお

地域の歴史や文化にふれ
新たな魅力を見つける

大戸川ダムフェス 2026



歴史の道をたどる
小屋谷観音ツアー

大戸川ダム
公式キャラクター
ダイモン



生演奏もお楽しみ
いただけます



制服を着て記念撮影！
&
働くクルマ大集合！
特殊車両展示

今年も大戸川ダムフェスを開催！
楽しい催しが盛りだくさん
ぜひお越しください！



アウトドア
体験イベント



地域の味覚を
満喫！

好評につき、今年も開催！

横坑(おうこう)探検ツアー

当日先着受付

調査用トンネル(横坑)の探検ツアーです。
横坑は、ダムを造るときにふさぐため、
今しか見ることができません！

【詳細は別チラシもご覧ください】
●総合受付ブースで受付可
●参加要件：小学4 年生以上
※ 小学生は大人同伴
●参加費　：無料



2026年
11月21日(土)
9:45 開場
10:00－14:30

大津市上田上大鳥居町
(旧大鳥居集落跡地)

入場無料
※一部企画有料

※実施内容は検討中の為、今後変更する可能性があります。
最新情報はHP等でご確認ください。

※荒天の場合は中止を予定しています。
中止の場合は、前日17時までに大戸川ダム工事事務所HPおよび公式Xにてご案内します。
※一部宿泊イベントがございます。
(チェックアウト：11/22(日)13:00)

事務所HP

公式Xアカウント

共催(調整中)：大津市・栗東市・甲賀市・滋賀県・大戸川ダム工事事務所

【お問い合わせ】国土交通省近畿地方整備局大戸川ダム工事事務所 調査設計課(ダムフェス事務局)　TEL:077-545-5675

地域の歴史や文化にふれ新たな魅力を見つける

大戸川ダムフェス 2026

大戸川ダムフェスは、地元団体による催しを通じて、大戸川ダム周辺の新たな魅力を地域の皆さまと一緒に見つけ、今後の地域づくりに活かしていくためのイベントです。あわせて、大戸川ダム建設事業の紹介を行います。

飲食 地域の味覚を満喫

上田上米を使ったおにぎりや郷土料理「お講汁」などの販売に加え、パンやダムカレー、飲み物などもお楽しみいただけます。
(株式会社豆ま琵、茶ノ木カフェ、牧女性会、炭火焼肉曼陀)




販売



地域でとれた野菜と味噌の販売

地域のお米(田上米)や特産品、新鮮な野菜、味噌などをお買い求めいただけます。(農事組合法人 黄瀬営農組合、上田上学区自治連合会)

信楽物産販売・観光PR

信楽の物産販売及び観光パンフレットの配布を行います。
(信楽町観光協会)

オリジナルダムグッズ販売

オリジナルダムグッズの販売を行います。(滋賀＆ダム友の会)

体験

自然を楽しむワークショップ＆アクティビティ




◀スラックライン体験
体験料：1人500円
(栗東スラックラインパーク you空感)



◀松ぼっくりで作るクリスマスツリー
体験料：1個500円(株式会社しびりこ)

旧大鳥居集落を知ろう！

旧大鳥居集落に関する展示やキーワードラリー(記念品あり)を行います。
(大鳥居地域開発協議会)



【キーワードラリーについて】
●時間： 11 月21 日(土) 10:00 ～14:30
●参加方法：総合受付にて来場者全員に参加用紙配布
(13:30用紙配布終了、14:30記念品引換終了)
※その他詳細については当日配布の用紙を参照



歴史の道をたどる小屋谷観音ツアー

要事前申込 【詳細は別チラシもご覧ください】

「小屋谷観音」を訪ねる探索ツアーです。
午前・午後の各1回開催。参加費：無料
(栗東市ボランティア観光ガイド協会)
※小屋谷観音までの道は、自然の地形を歩く険しいルートです。軍手と、滑りにくい防水性の靴（登山靴・長靴など）をご持参ください。

申込みサイト



防災の取り組みを学ぼう

国土交通省が災害時に使用する車両展示や防災について学べる展示を行います。

■災害対策車展示コーナー
災害時に活躍する災害対策車が集合！
■「TEC-FORCE」体験コーナー
TEC-FORCEのユニフォームを着て記念撮影をしよう！





自衛隊車両コーナー

自衛隊が使用する車両や活動に関する展示を行います。(自衛隊滋賀地方協力本部)

ライブ演奏

地元団体や学生による演奏をお楽しみいただけます。(龍谷大学、サウンドフリーク、ハミングバード)




防災キャンプ

防災をテーマとした1泊2日のキャンプ大会です。(株式会社SAHARA)

要事前申込



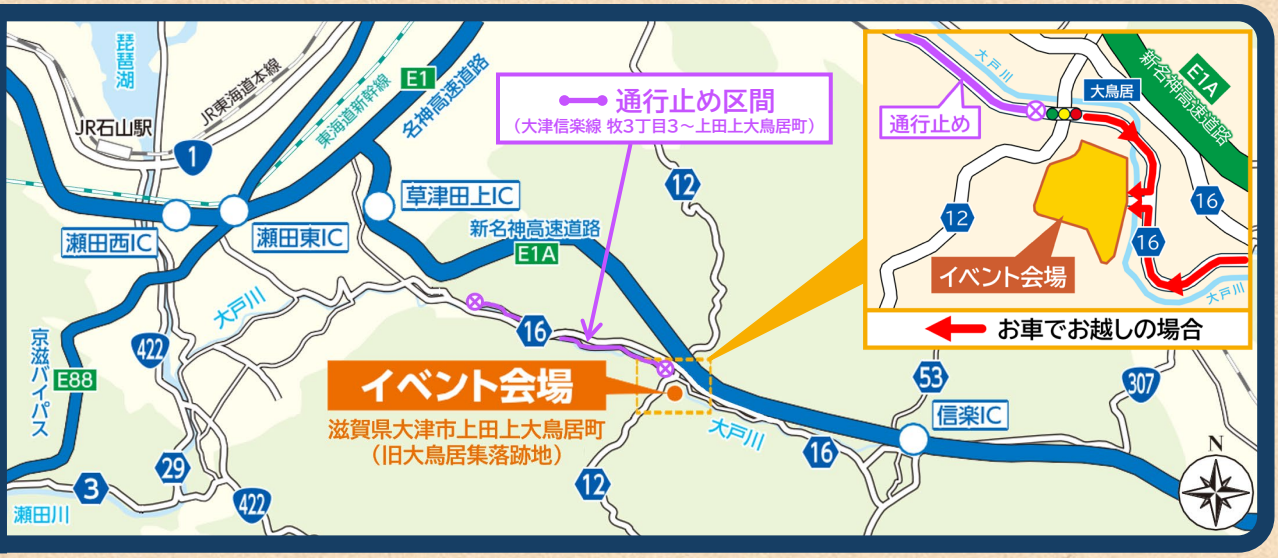
詳細情報
(Instagram)

●テント1張：4,500円
＋参加者1名あたり1,000円
●シルクスクリーン体験：1デザインあたり1,000～2,000円

アクセスマップ

【 お車の方 】
●新名神高速道路「信楽IC」より10分
●「草津田上IC」より20分

※注意※
帝産バス石山駅～ミホミュージアム線は、通行止めに伴い迂回運行を行っています。
「発電所前」「桐生辻」「大鳥居」では乗降できませんので、ご注意ください。



※一部の企画については有料です。企画内容は変更する可能性があります。
※当日は、会場内の様子を記録撮影させていただきます。撮影した写真や映像は、大戸川ダム工事事務所が広報活動や記録資料として使用させていただきますのであらかじめご了承願います。

202611-12

大戸川ダムフェス２０２６特別企画



当日9:45
受付開始

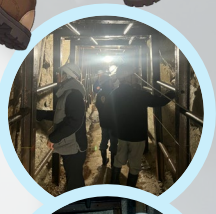
人数制限あり！
参加費無料！
先着順！

横坑（おうこう）探検ツアー

地球を叩いてみませんか？









横坑とは…ダムを造る場所の地盤をしらべるために掘った人が入れる大きさの調査用トンネルです。

- **普段は入ることのできない横坑内への探検ツアーを実施します。**
- **ダムを造る時に横坑はふさぐため今しか見られません。**

日時：令和８年１１月２１日（土）

1回目：10:30～11:30　2回目：11:00～12:00
3回目：11:30～12:30　4回目：12:00～13:00
5回目：12:30～13:30　6回目：13:00～14:00

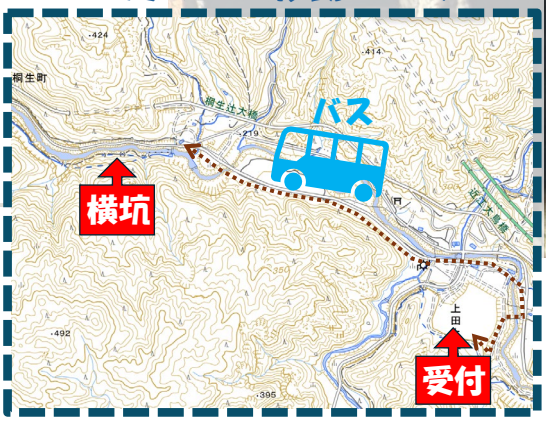
定員：各回先着１５名まで

申込：当日先着順で総合案内にて受付

参加要件：小学４年生以上　※小学生は大人同伴

参加費：無料

バスを使用して
ダムを造る場所の
近くまで移動します



【注意事項】

- 汚れても良い服装、履き物（長靴推奨）でご参加ください。
- ヘルメット等安全装置は主催者側で用意します。
- 都合により中止となる場合がありますのでご了承ください。
- 足場の不安定な場所であるため歩きに自信の無い方、発熱、風邪の症状、倦怠感などがある方は、ご参加をお控えください。

お問合せ先
国土交通省近畿地方整備局　大戸川ダム工事事務所　調査設計課　担当：田尻・岡田
＜TEL＞077-545-5675（代表）

主催者：国土交通省近畿地方整備局 大戸川ダム工事事務所

ダムフェス2026　11月21日(土)

「小屋谷観音探索ツアー」

栗東市ボランティア観光ガイド協会

ダムフェス会場の北側にそびえる金勝山には、金勝寺という古刹があります。奈良時代の天平5年(733年)、良弁僧正によって開かれたと伝えられ、国家鎮護の祈願寺、また僧侶の修行の場として栄えてきました。

実は、この山には6体の磨崖仏があり、それぞれの時代に開かれた参道沿いに残されています。その一つが「小屋谷観音」です。奈良や紫香楽方面から大鳥居を通り、谷筋を登るこの道は、金勝寺創建当初の参道であったと考えられています。

今では通る人もなく、道は荒れていますが、小屋谷観音は往時の歴史を秘め、今も静かに山中に佇んでいます。さあ、その歴史に思いをはせながら、小屋谷観音を探しに行きましょう。

日時 ： 2026年11月21日(土)

午前 10時30分(ダムフェス会場)発　最大 20人

午後 13時20分(ダムフェス会場)発　最大 20人

参加費 ： 無料

申し込み ： 右の二次元コードから事前申し込みをお願いします。申し込みフォーム ▶

定員に達していない場合は、定員になるまでの当日受付もあり。



栗東市ボランティア観光ガイド(くりちゃんガイド)が案内します。

(問い合わせメール) ritto.vg@gmail.com ←栗東市ボランティア観光ガイド協会(北村)

ツアー参加時の注意事項

小屋谷観音までの道は、一般的な登山道とは異なり、自然の地形を歩く険しいルートです。

- 沢を渡る場所があります。
- 湿地帯を通ります。
- 倒木をくぐる場所があります。
- 急な斜面を登る場所があります。

歩行距離は往復約1,000m、高低差は約50mです。

服装・持ち物について

- 防水性があり、滑りにくい靴を履いてください。登山靴や長靴がおすすめです。
- 手袋(軍手)を持参してください。ロープや岩、木などをつかんで登る場所があります。

距離は短くても、足元の悪い場所があるため、十分注意して歩きましょう。